

第5回 あまのわ Part.3 「オンライン“まちづくり広場”」



市内の学生と大人との交流の場となった「オンライン“まちづくり広場”」。学生はオンラインにて、大人は市民活動センターからオフライン参加しました。学生の皆さんにはあま市内で行われている市民活動を紹介。身近な課題に触れ、自分ができることに気づくきっかけとなりました。大人の皆さんは学生の夢や思いを受け止め、優しく見守る様子が印象的でした。



参加者自己紹介

①あま市の好きなこと・もの等 ②あま市歴

学生

Tさん(高校2年)

- ① 甚目寺観音
- ② 17年

Nさん(高校1年)

- ① 地域の人たちの温かさ
- ② 16年

Mさん(高校2年)

- ① 甚目寺ヨシツヤと自然の豊かさ
- ② 17年

hさん(大学生)

- ① 何をすることもちょうどいい
- ② 10年

mさん(高校1年)

- ① アートヴィレッジで開催のあまつり
- ② 15年

Kさん(高校1年)

- ① イルミネーションフェスタ
- ② 清須市在住
あま市在学1年

Hさん(高校1年)

- ① アートヴィレッジ
- ② 大治在住
あま市在学1年

M氏

- ① 美和文化会館
都会と田舎が混在
利便性
- ② 17年

N氏

- ① 人と人とのつながり、
あま市民として誇り
- ② 15年

Y氏

- ① いいところも悪いところも地元ならではの
- ② 40年

K氏

- ① 田んぼ風景・四季の移り変わり
- ② 60年

y氏

- ① 名古屋からの利便性、
新旧織り交ざるまち
- ② 20年

W氏

- ① 甚目寺観音や歴史、
四季の移り変わり
- ② あま市在勤5年

I氏

- ① 甚目寺観音や漆部神社
- ② 20年

大人

「あま市の今、そして未来」
地域の様子と市民活動の視点からまちの魅力を開発しよう

地域の現状を知ろう！

環境

- ・皆さんの暮らす地域はきれい？道や川はどう？
- ・地域のゴミ拾い活動に参加したい？

地域の安心安全

- ・児童の通学路で行われている見守りや、セーフティガードのことは知ってる？
- ・市内の歩道が狭いことで心配なことは？
- ・私たちが小さな子どもたちにできることは？

多文化共生

- ・あま市の総人口に比べ、外国人人口の推移を過去8年のデータから見ると何がわかる？
- ・同級生や地域での外国人との交流は？
- ・多文化共生に興味はある？
- ・あま市で暮らす外国人の困りごとは何だろう？

市民活動を知ろう！

参加者の活動紹介

- ・福田川をきれいにする会
- ・RAPO エコ
- ・自治会活動 (西今宿)
- ・あま市商工会 青年部
- ・あま市 de 学生 まちづくり

学生の声

- ・あま市 de 学生まちづくりの現役大学生hさんかっこいい！ぜひ自分もボランティア活動をしてあま市に協力したい。
- ・ゴミの分別から始めたい。
- ・いろいろな活動にびっくり。ぜひ目的を実現させてほしい。
- ・「英語版広報あま」を！各高校で担当するページを決め翻訳する。多文化共生につながり、英語の勉強にもなる活動なんてどうかな。
- ・身近なことから簡単にできることに気が付いた。
- ・いろいろ参加してみたい。
- ・歩道が整備されるといいな。
- ・どんどん学生がチャレンジできるまちづくりをしていきたい。



学生

■ まちへの思い&私の夢 ■

- ・前回、高校が取り組む地域活動「530 運動」に不参加だったが、次回はぜひ参加したい。
- ・高齢者や福祉の仕事に関わりたい。
- ・自分の住んでいるまちに関わりたい。
- ・法学部に行きたいので、頑張りたい。地域にもかかわりたい。
- ・看護師になりたい。主体性を持ち、自発的に活動したい。
- ・福祉の仕事をして、多くの人にかかわりたい。
- ・地域に密着し、街をよりよくするようなことがしたいと目標ができた。
- ・就活中なので、ぜひ手に職をつけたい。学生がチャレンジしやすいまちになったらいいなあ。

■ あま市がこうなったらいいな ■

- ・高齢者も年下の子どもいろいろ関われるまち。
- ・今日参加の大学生hちゃんになりたい！
- ・地元清州城の周りを発展させたい。あま市のイルミネーションフェスタを参考にしてみたい。
- ・あまつりや甚目寺観音の節分などいろいろな行事があるが小規模。もっと地域を巻き込んで開催できたらいい。
- ・まず、あま市のことをもっと知りたい。
- ・あま市が好きなので、若い人も高齢者も住みやすいまちになると嬉しい。道が暗くて怖い……。
- ・高齢者が多いまちなので、大人から子どもまで関わり合えるといいな。
- ・地域活性化のため商業施設がふえると嬉しい。
- ・あま市は外国人の方が増えているので、震災の時に助け合えるようもっと繋がりたい。

■ 大人からひとことアドバイス ■

- ・できることから一歩ずつ勇気を出して踏み出してほしい。ぜひ協力させてほしい。
- ・今日参加している学生さんたちは、すでに一歩踏み出している。皆さんや子どもたちのためにも、より良いまちにしたい。
- ・思いを持って活動することで輪が大きくなる。周りを巻き込んでいくことは市民活動のエネルギーとなる。SNSも活用して、とりあえずやってみよう！
- ・やりたいことや好きなことがあるのはとても素敵。皆さんのエネルギーを感じた。
- ・あま市が発行している広報なども目を通して見て！新たな発見があるはず。商工会の記事も掲載されています。
- ・地域愛に感動！嬉しい。私も学芸員としてもっとあま市の歴史や文化を発信していきたい。
- ・いろいろな活動は振り返ると自分の人生となる。ひとりのチカラより仲間と共に実現へ。仲間づくりは大切。